まちネット緑 2022年11月定例会議事録

日時・場所: 2022 年 11 月 2 日(水) 16:00~18:00 みどり一む大会議室

出 席 者:池田、黒沢、佐々木、田中、中島、樋口、吉開、片山(オブザーバー),

欠 席 者:岡部、篠崎、長嶋、早川、満井、森、鷲山

配布資料:①2022 年 11 月定例会議題 ②チラシ:講演会-地球温暖化問題を考える ③令和 4 年度地域福祉セミナー:もしもの時に困らないために(今のうちにやっておくこと) ④みどり 一むまつり参加募集案内&募集要項&参加申込書(活動紹介・交流、体験コーナー、パネル展示のみ) ⑤サロンふらっと(生活の中の SDGs) ⑥パソコンのウイルス感染通知 画面(詐欺) ⑦「広報よこはま」11 月号 ⑧地球市民のしゃべり場(アメリカ編)参加報告

1. みどり一むイベント案内

- ◎地球温暖化問題を考える 資料-②
 - 11月20日(日)10:00~12:00 みどり-む大会議室 100円(資料代)
- ◎令和4年福祉健康セミナー 資料-③動画「人生会議(稔りの世代(高齢者)編)を視聴後、意見交換(グループ討議)→グループ毎に発表
- ◎令和4年度「みどり一むまつり」 資料-④

		3月4日 (土)		3月5日(日)	
		ミーティングコーナー	大会議室	ミーティングコーナー 大会議室	
午前	10:00~12:00	活動紹介と交流 <交流プース・Zoomコー ナーでの活動発表>	体験コーナー 2講座	体験コーナー 5講座	
午後	13:00~15:00	活動紹介と交流 <音楽・ダンス等発表>	体験コーナー 2講座	体験コーナー 5 講座	
来場者		パネル展示			
		入館定員あり 無料	事前申込制無料	事前申込制無料	

- *活動紹介・交流では、興味を持ってもらう工夫が必要。
- * 感染流行下での開催であり、不特定多数の人の来館は望めない(まつりと云うよりも発表会)。体験コーナーは子ども向けにしないと、人が来ないのでは?プレゼント目当てか?
- →長嶋さんに声掛けをしてみたらどうか。
- * 佐々木さんがパネル展示(まちネット緑、防災塾・だるま、わいわい広っぱ、遊学舎)を準備する
- * 消防署見学(子供向け)は、3 月 4 日 AM に行う。消防車両見学のほか、スタンプラリー (参加型で楽しめる企画)を消防署と一緒に考える。

- ◎さろんフラット(生活の中の SDGs) 資料-⑤12月18日(日)13:30~15:00
- 2. 第3回まちネット勉強会(12月8日 横網町公園内 慰霊堂・復興記念館見学(案内・解説 付き)・・・当日訊いてみたい事を考えておいてください。
- 3. 備六会行事 「英連邦戦死者墓地(保土ヶ谷区)」見学 この墓地には、イギリス王室の方々が参拝に訪れる。隣は横浜子供植物園。 11月16日 9:00 中山(グリーンライン)集合
- 4. 【注意喚起】パソコンにウイルス感染の表示と警報音 池田さんの報告 資料-⑥ 10月29日Web 閲覧中に、パソコン画面上に"WindousDefender セキュリティセンター"の名前で「トロイの木馬スパイウェアに感染」したという表示がされ、警報音が発せられた(止められない)

 $\downarrow \downarrow$

画面上に表示された Windows サポートの電話番号に電話すると、外国人のような人(日本語を話す)が出て、丁寧に状況確認をしていたが、最終的に「コンビニへ行ってカードを購入して下さい」という話になったので、詐欺だと気が付いた。

1

パソコンを切ってから伊藤さんにTELして、クイックアシストをお願いしたところ、幸いウイルスには感染していなかった。

- * 中島さんや、田中晃さんも同様の体験があったそうだ。
- 5. 「横浜市地震防災市民憲章」の唱和
- 6. 「広報よこはま」11 月号から
 - 2面:新型コロナウイルス感染症関連情報
 - *オミクロン(B5)対応のワクチンが打てるようになった
 - *旅行や出張の際には、ワクチン接種の証明や PCR による陰性照明が必要なようだ。
 - 16 面:11 月 30 日(いい見取り・看取られ)は「人生会議」の日
- 7. フリーディスカッション
 - く池田さん>
 - *だるま10周年記念誌(資料編含む)の納本:横浜中央図書館、県立図書館、国立国会 図書館
 - →各グループの活動記録も、図書館に寄贈できるかもしれない。
 - *横浜市史資料室では、個人の体験(資料)を募集中→もしあれば、池田さんまで。
 - * みどり一む自主事業部会の藤村さんに、羽田さん(第2回まちネット勉強会講師)を紹介した (樋口)

<樋口><佐々木>

みどり国際交流ラウンジ主催の「地球市民のしゃべり場(アメリカ編)」に参加 資料-8

- 10月30日PM @ハーモニーみどり2F 講師は倉岡クリスタルさん ボストンと横浜の比較
- * 実体験にもとづいた両都市の比較は興味深かった。
- *アメリカのコミュニティーの価値観は、「教会」「学校」「図書館」がもとになっている。
 - →日本に比べると図書館が充実(圧迫感のある日本と違い、広々としている)
- *講師のご主人(倉岡さん)は「生涯学習コーディネーター養成講座」の4期生

<田中>

災害ボランティアの募集通知が来た(過去にやっていた人、資機材訓練に出たことのある人が対象なようだ)。

- →これまでは社協が引き受けていた(社協に業務移管し、災ボラセンターは解散)
- →災ボラには、被災時に無事であった地元の人を取り込むべき(サテライト災ボラ) 理由:大都市(東京や横浜)で災害が起きた時には、全国からボランティアが来ても、必要 な所に配置し切れない(機能しない)

<黒沢>

- *10月29日、三保地区の防災訓練実施(役員スタッフの研修)
- * 梅田川(一本橋)で、小学生(三保小・新治小で計 30 人)が参加して、生き物生態調査 横浜市環境創造局から研究所の職員が来て解説。
 - →外来種の侵入が顕著(現在 5 割くらい。増加中)
 - →外来種(植物の種など)は、輸入品に混ざって(付いて)運ばれてくることもある。 生息しやすい環境で増殖。
- *11月5日にため池の掻い掘りを行う(ヘドロの除去、外来種の駆除)

次回の定例会:

12月7日(水) 16:00~18:00 みどり一む大会議室

以上